

◆荒尾市地域公共交通計画の目標

- 目標① 公共交通全体の利用者数の維持向上
- 目標② 「スマート」な移動環境構築
- 目標③ 公共交通間連携によるサービス改善
- 目標④ 自家用車に依存しない、楽しいお出かけの促進

◆利便増進実施事業

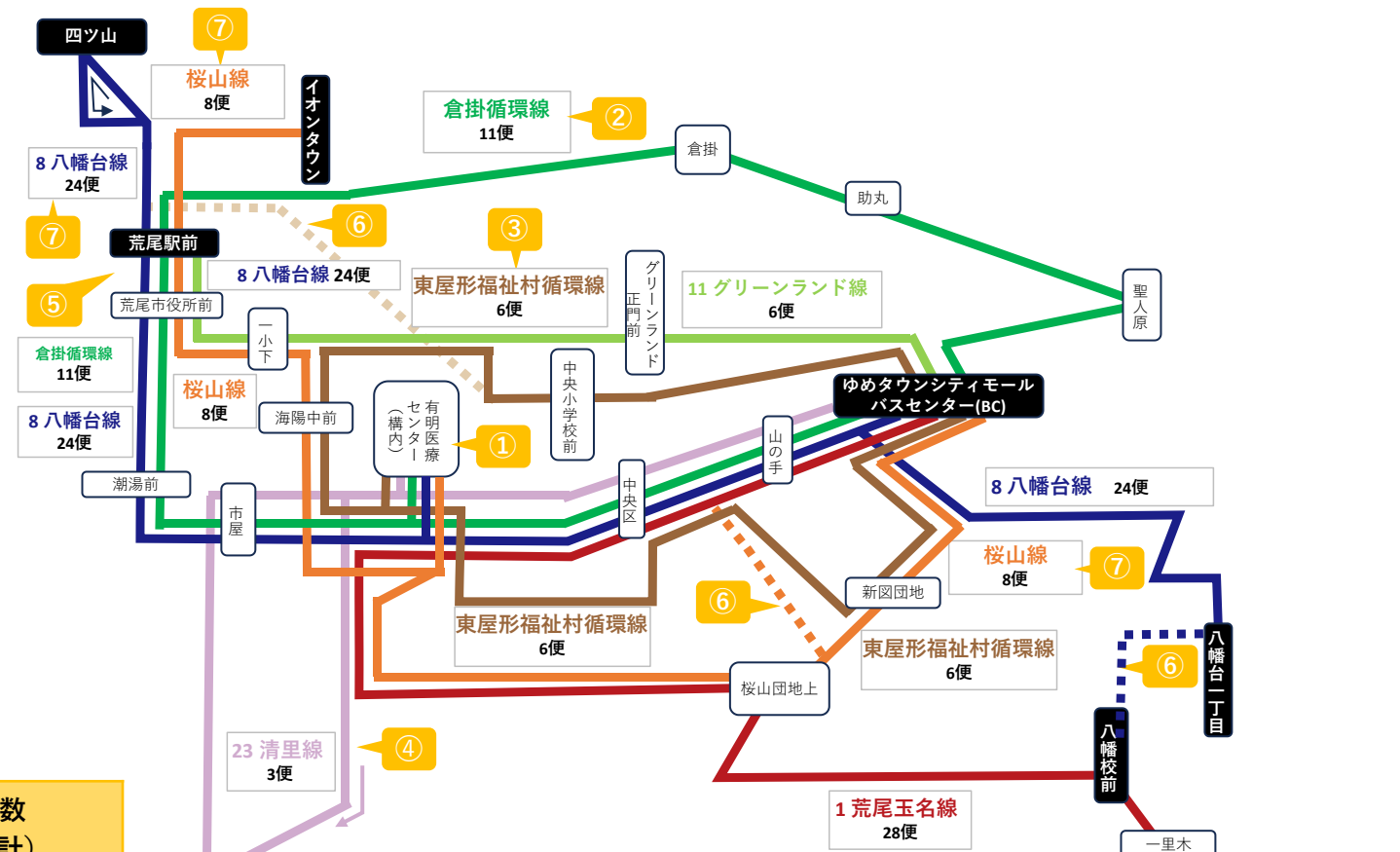
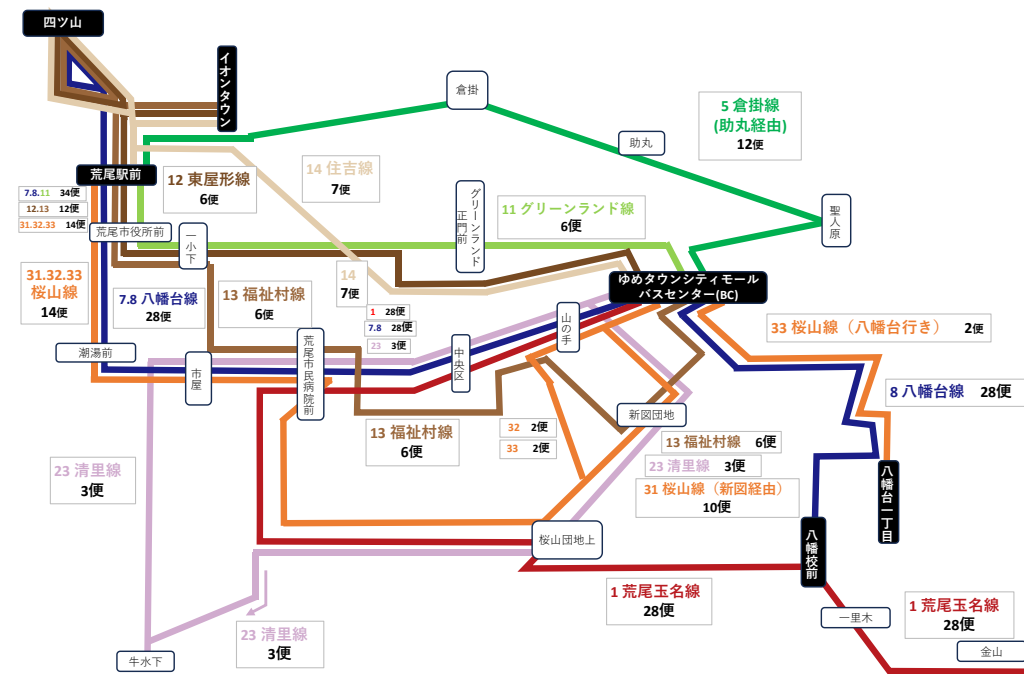
運行効率化	路線バス等の再編（運行経路変更等） 令和6年12月にダイヤ改正予定	<ul style="list-style-type: none"> ● 路線バスの利便性向上のための経路変更 ● 路線バスの生活利便施設への新たな乗入れ ● 路線バスの利用の少ない区間の廃止 ● おもちゃいタクシーの継続的なモニタリングと見直し検討
	路線バス等の再編（等間隔運行等） 令和6年12月にダイヤ改正予定	<ul style="list-style-type: none"> ● 二つの都市機能誘導区域間を結ぶ路線バスの運行間隔を調整
M M	モビリティ・マネジメントの実施	<ul style="list-style-type: none"> ● 若年層とその家族及び高齢者（要支援者）を対象としたモビリティ・マネジメント

◆路線バス等の再編前後の比較

- 有明医療センターへの乗入れを中心とした路線の再編によるアクセス性向上、及び利用が多い時間帯を中心とした荒尾駅～ゆめタウンシティモール間の運行間隔調整、利用の少ない便を中心とした減便等の運行効率化を図り、利便性向上と運行効率性向上の両立を図る

荒尾市産交バス再編前（平日便数上下計）

荒尾市産交バス再編後（平日便数上下計最大値）



再編後路線名	再編前便数 (平日上下計)	再編後便数 (平日上下計)
荒尾玉名線	28便	24～28便
【仮称】倉掛循環線	12便(倉掛線)	11便
桜山線（新図経由）	10便	8便
八幡台線	26便	20～24便
グリーンランド線	6便	6便
【仮称】東屋形福祉村循環線	6便	6便
清里線	3便	3便

再編内容
① 市内各地の路線を有明医療センター構内へ乗入れ
② 倉掛線を循環線へ再編し、有明医療センターアクセス確保
③ 東屋形線福祉村線を統合、有明医療センターアクセス確保
④ 清里線の経路を変更し、医療センターアクセス確保・土日祝運行開始
⑤ 荒尾駅～BC間の運行間隔を調整し、利便性向上
⑥ 住吉線及び一部区間の廃止
⑦ 需要に応じた運行回数への変更

※新システムの運行回数は精査中